

こんにちは 婦人会です

残暑お見舞い申し上げます。今年は連日のように猛暑日が続いております。あまりの暑さに、クーラーのかけすぎで夏風邪気味の編集人です。暦の上では処暑も過ぎたのですが・・・

先週、団地恒例の夏祭りがありましたね。揃いのゆかた、お気に入りのゆかたで踊る踊り子さん、売店で買い物をしている人達で賑わっていました。お楽しみ抽選会も残念ながら今年もハズレました。

婦人会は、もちろん金魚すくいで参加しましたー。



～婦人会・暮らしのエッセンス～

先日、テレビで「すずむしの小包便」なるニュースを目にしました。もうそんな季節なんだー。リーンリーンとさわやかな音色を聞かせてくれるスズムシ、古くは源氏物語の時代(平安時代)から愛でられていたようです。秋の夜長を鈴をふるような美しい声の主は、実はオスだけで、オスがメスを呼んでいる声なのです。また、仲間に自分の縄張りを知らせる役目もあるそうです。上羽の内側と、下羽の外側に音の出るギザギザのやすりがついていて、大きな2枚の前羽を立てて、こきざみにふるわせ、こすり合わせて鳴くのだそうです。この情報を、インターネットで調べているのですが、いい声で鳴いているのが聞こえています。この音色皆さんにお届けしま～す。



この猛暑に耐えているハイビスカス

桜台婦人会
平成22年8月25日
第103号